



中太まちづくりたより No.115

「第39回中太閣山文化祭」開催！

11月5日（土）6日（日）の2日間、爽やかな秋晴の下、第39回中太閣山文化祭が開催されました。本年度は作品展示、サークル発表のみとし感染防止対策のため人数制限を設けて開催いたしました。一般、サークル、生涯学習作品あわせて122作品の出展、来館者数は276人と多くの方にご来館いただき、集会室は満員御礼!!立ち見客も出て大盛況のうちに幕を閉じました。文化祭開催にあたりご尽力、ご出展いただいた皆様、ありがとうございました。



花壇報告
たくさんのご来館ありがとうございました

長らく目と心を和ませてくれた草花を
10月30日（日）撤去。11月
9日（火）にチューリップの球根を植
えました。長寿会の皆様、1年間花壇
のお手入れをしていただきありがとうございました。来年の春が楽しみです。



行事予定（12月～令和5年1月）

12月 4日（日） 三世代交流餅つき大会（中止）

12月28日（水）～29日（木）年末警戒

12月28日（水）～1月5日（木）コミュニティセンター休館

1月 9日（月）左義長

1月15日（日）資源回収

1月29日（日）ボーリング大会

※今後、新型コロナウィルス感染症の影響により日程の変更、中止の場合がありますので、事前にお問い合わせください。
ご不便をおかけしますが、よろしくお願ひします。

発行日：2022年11月22日 発行責任者：中太閣山まちづくり地域振興会 会長 江尻泰将 ☎56-4105

コミュニティセンターからのお知らせ

ゆめ体操

12月12日（月）・26日（月）
午前10時30分～11時30分

- ☆講師：越原美奈子先生
- ☆参加費：200円
- ☆持ち物：内履き お茶 マット マスク
- ☆定員：25名

※自分のゆめを実現するため
の体作りをしましょう。

次回のゆめ体操は、1月23日・30日です。



射水市生涯学習フェスティバル

日時：12月4日（日）

14時～16時

作品展：10時～16時

会場 救急薬品市民交流プラザ

ふれあいホール

入場は無料です。詳しくはコミセンに、
チラシが置いてありますご覧ください



<活動報告>

10月22日 サツマイモ掘り



実りの秋を
楽しみました



11月6日 中太閣山文化祭（2階和室）



2階和室展示場には、昭和歌謡のBGMを使用しました(^^♪1階研修室ではベートーベンが流れていましたが、お楽しみいただけましたか？



ライトアップで、ペットボトルの花入れがキラキラ光っていました
☆入口で来場者の皆様をお出迎えさせていただきました。

寄せ植え教室

12月5日（月） 昨年の作品です
午前9時30分～10時30分



- ☆講師：島道雄先生
- ☆参加費：1,500円
- ☆定員：15名
- ☆持ち物：軍手（ビニール手袋）
新聞紙
- ☆定員になり次第締め切ります

☆お正月にいかかですか？

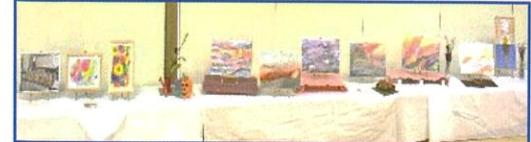
第5回 臨床美術講座

「線刻画カレイの干物」

1月19日（木）
午前9時30分～11時30分

- ☆講師：臨床美術士2名
- ☆参加費：100円
- ☆持ち物：なし
- ☆締切：1月12日

今期最終講座です。



開催にあたり素晴らしい演奏やダンス、心のこ
もった作品を多数出品して下さり、有難うございま
した。心より感謝いたします。



○●○中太閤山まちづくり地域振興会○●○

新健康ニュース第92号

発行人
会長 江尻泰将

地域振興会では平成22年度より射水市と協力して、中太閤山地域の健診受診率を高め、生活習慣病、がんの早期発見・早期治療を通して、健康な中太閤山を目指す運動を展開しています



(今月のテーマ)

新型コロナ感染症の今後について

真生会富山病院 刀塚俊起

今回は、皆さんに今一番知りたいことについて、お答えしたいと思います。

- 1) 第7波はどうであったか
- 2) ワクチンについて
- 3) 今後どうなっていくのか、についてです。



○第7波について

7月12日の新聞に「第7波に入ってるが、行動制限は不要」と見出しがついていました。尾身氏から「オミクロン株BA.5の感染力の強さや3回目からの時間が経ち抗体価が下がっている。一方、人々の行動制限のようなものは今の段階で必要ない。検査の充実やワクチン接種の推進、換気の徹底で乗り超えることは可能だ」などの発言があったという記事です。

国内の感染者第7波は、第6波を超え最高人数になりました。総計の患者数が2千万人を突破しました。8月15日をピークにしてその後、減少傾向になってきております。しかし10月に入った当初は富山県内で1日300人の感染者を記録しました。

第7波で、イギリスの感染者2370万人にかなり肉薄しました。8月は、数字上日本の感染者数が世界で第一位となっています。

第7波は、オミクロン株のBA.5が主流です。BA.5は大変感染力が強く、麻疹（はしか）並みと言われています。それに加えて3年ぶりの行動制限なしのお盆休みが、山を大きくした原因と思われます。4回目のワクチン接種については、高齢者は、順調に進みました。医療従事者への4回目の接種が遅れたために、医療従事者の多くが感染して一時、医療ひっ迫となりました。（次のページに続く）



感染力が強いために、病院の院内感染、高齢者施設でのクラスター感染が頻発しました。オミクロン株では、肺炎による重症化は低いですが、高齢者の全身状態の悪化、誤嚥性肺炎、脱水症などにより死者が増加して、死者数は第6波を超えました。2022年1月まで1.8万人に抑えられていた死者数は、9月8日時点で、4.2万人に急増しました。死者者は、主に80歳以上の高齢者です。

3回目のワクチン接種を終えた人は、8200万人を超えていました。ワクチンが死者数の抑制に貢献していることは間違いないありません。

○ワクチンについて

10月より、オミクロン株に対応したワクチンの接種が開始されました。今後、3回目以降のワクチンを受ける場合はすべてのこのオミクロン株対応ワクチン（2価ワクチン=従来のワクチンとオミクロン対応ワクチンと両方が含まれている）となります。臨床効果については実はまだ結果は出ていません。従来のワクチンに比較してオミクロン株の抗体をより効率的に産生できることは証明されています。従来型のワクチンも含まれていますので、オミクロン株の感染も抑えて、重症化も防ぐ「一粒で2度美味しい」ワクチンと言えます。

3回目を受けた人の中に、もう4回目はいいのではないかという、ワクチン疲れを起こしている人もあると思います。イスラエルのデータによると、3回目を終えて、4ヶ月以降に4回目の接種した人と、しなかった人を比較した研究結果が出ています。感染者数を45%、重症化数を62%、死者数を74%抑制しました。コロナワクチンは、6ヶ月すぎると急激に効果が落ちます。4回目を接種する時期がくれば、接種されることをお勧めします。

○今後どうなっていくのか

オミクロン株以降、新たな有力な変異株は見られていないようです。もしこの状況が続くならオミクロン株への対策を行えば、新型コロナは沈静化へ向かうと期待されます。しかし世界中のどこかで新たな変異株が出れば、また流行が起きる可能性が高いです。もう少し状況を見なければなりません。人々が大きく移動する年末年始に、第8波のコロナ感染流行が起きるだろうと言われています。また今年は、インフルエンザもダブルで流行することが警戒されています。南半球の冬（7月から8月）には一時、コロナ感染者以上にインフルエンザ感染者が出ました。この秋のインフルエンザワクチン接種も薦められています。

ご意見・ご感想は事務局まで 中太閤山コミュニティセンター内

☎ 56-4105, nakataikoyama@imizu-chiiki.jp

